

十月定例公演事前学習講座

生誕百年 三島由紀夫「能楽」という底流をめぐって

今年で生誕百年を迎える作家三島由紀夫。小説や評論、戯曲など、多彩なジャンルで活動をした彼は、能楽に魅了され影響を受けたことでも知られています。今年度の名古屋能楽堂定例公演は、この三島由紀夫の事跡や作品に関わる能作品をご紹介します。

十月定例公演の演目は能「弱法師」。三島が能を近代的価値観のもとで見つめ直し描いた戯曲『近代能楽集』で最後を飾った作品です。事前学習講座では、能「弱法師」の物語背景や見どころなどをご紹介します。能楽鑑賞に興味はあるけど難しそう…と思っている方、まずは事前学習講座から始めてみませんか？

～『弱法師（よろぼし）』あらすじ～

河内の国高安の里の通俊は、他人の告げ口を信じて我が子俊徳丸を追放する。しかしそれが偽りであることがわかり、通俊は息子のために天王寺で施行（せぎょう・人に施しをする）を行う。そこへ弱法師と呼ばれる盲目の若者がやって来る。弱法師は袖の上に散った梅の香りに心を留め、天王寺の由来を語って聞かせる。通俊は彼が俊徳丸であることに気づくが人目を憚り、日想観（じっそうかん・日没を拝み極楽浄土を思い浮かべること）を勧める。弱法師は盲目になる前に見慣れた難波の景色を思い浮かべて歩き回るが、人に当たって転んでしまう。夜も更け、通俊が父であることを告げると、我が身を恥じて逃げようとするが、通俊にその手を取られて共に高安の里へ帰っていく。

ご受講には事前学習講座
チケットが必要です

500円

チケット取扱いについて

チケット発売日：8月7日（木）

チケット取扱い：

名古屋能楽堂 TEL:052-231-0088

名古屋市文化振興事業団チケットガイド

TEL:052-249-9387（平日9:00～17:00／チケット郵送可）

名古屋市文化振興事業団が管理する文化施設窓口

<土日祝日も営業>でもお求めいただけます。

（工事休館などがありますので、ホームページでご確認下さい。）

※友の会・障がい者等による割引はありません。

講座日時

【日 時】 10月4日（土）
14:00～15:30

【会 場】 名古屋能楽堂 会議室

【講 師】 佐藤 和道
（名古屋中学・高等学校教諭）

【定 員】 60名（未就学児入場不可）

※チケットは1回につき4枚までの販売とさせていただきます。

十月定例公演

【10月19日（日）14:00開演】

能「弱法師」（宝生流）シテ／衣斐 愛

狂言「苞山伏」（和泉流）シテ／野村 信朗

指定席 4,200円、自由席（一般） 3,200円

自由席（学生） 2,000円

★朗読劇「弱法師」



- 地下鉄鶴舞線「浅間町」①出口 徒歩10分
- 地下鉄名城線「名古屋城」⑦出口 徒歩12分
- 市バス栄13系統（栄～安井町西）
「名古屋城正門前」下車すぐ
- なごや観光ルートバス メーグル
「名古屋城」下車すぐ

主催：公益財団法人名古屋市文化振興事業団 [名古屋能楽堂]